

公共施設再編（適正化）計画に関する市民ワークショップ

第2回「公共施設ごとにどうあるべきか考えよう！」

<本日のプログラム>

10：00～10：05 主催者のあいさつ

10：05～10：20 事例紹介

10：20～11：10 グループワーク

11：10～11：20 休憩

11：20～11：55 発表・意見交換

11：55～12：00 次回の内容、事務連絡、アンケート記入

アイディア

課題

<ワークショップの各回テーマ>

第1回

- 再編計画の概要説明
- 市民アンケートの説明

- **アイスブレイク**
市民アンケート案の検討

第2回

- 他自治体における複合化事例の紹介

- **グループワーク**
用途ごとに、どうあるべきか考える

第3回

- 地域状況の説明
 - ・人口、開発
 - ・施設整備など

- **グループワーク**
地域ごとに、どうあるべきか考える

第4・5回

これまでの内容をふまえ、地域の実情に応じたこれからの海老名市の公共施設のあり方を考える

改善提案

いろいろな観点から、海老名市の現状を考える

グループワークの進め方

1. グループリーダーを決めます。

- ・リーダーはグループ内の話し合いを調整

2. 意見を付せんに記入しましょう。

- ・大きな字で、簡潔に記入
- ・記入内容をグループ内で発表

3. グループ内で意見を整理しましょう。

- ・付せんを模造紙に貼り、整理する
- ・話し合いながら、内容の近いもの・似ているものをまとめる
- ・出た意見を分類し、分類ごとに見出しをつける
- ・分類ごとに囲みをして、見出しをつける

4. グループで発表の準備をしましょう。

- ・発表者決め、掲示など

模造紙の完成イメージ①

小・中学校

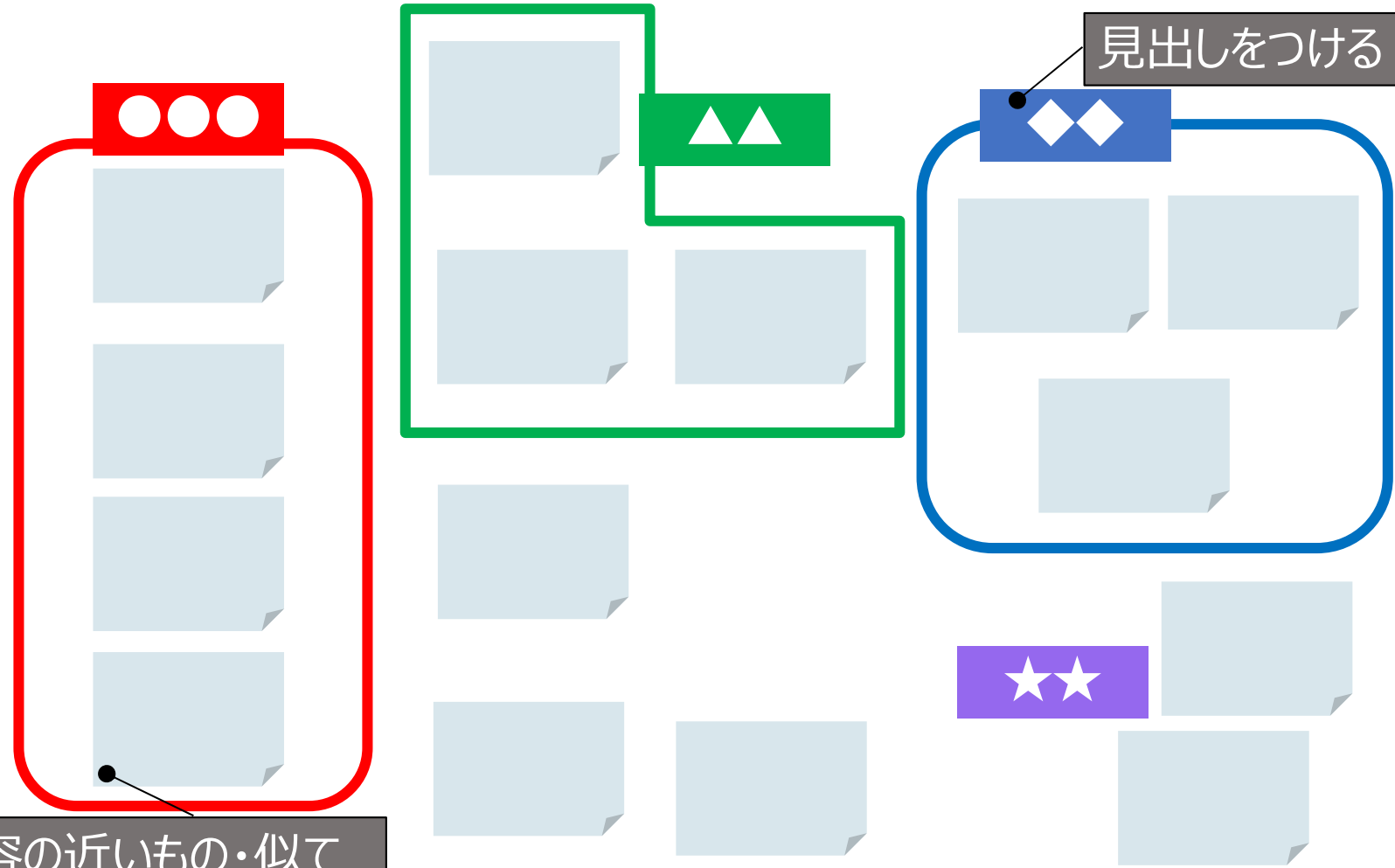
課題

大事なこと

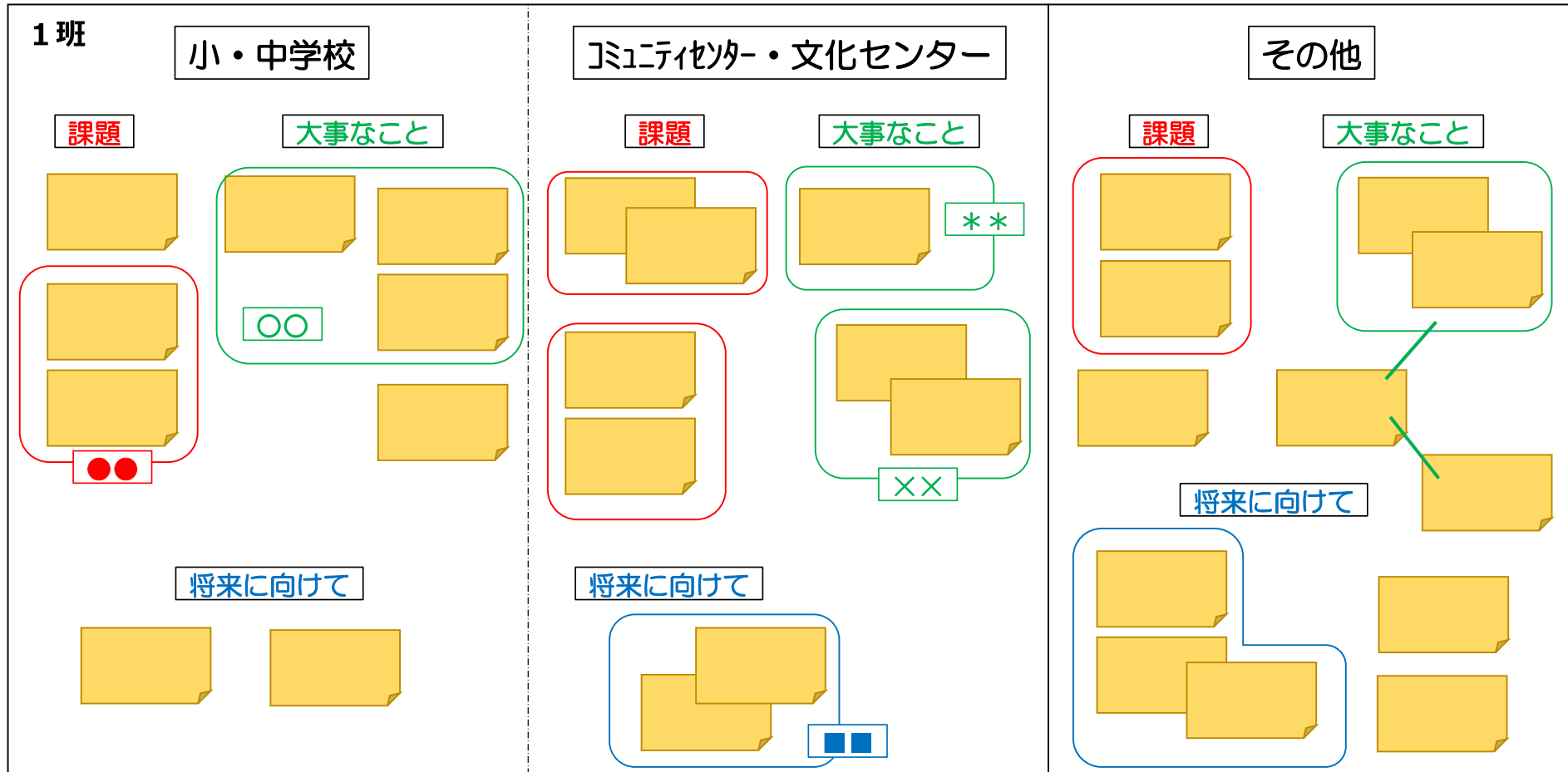
将来に向けて

見出しをつける

内容の近いもの・似ているものをまとめる



模造紙の完成イメージ②



ワークショップ 5 カ条

- ① ワークショップのテーマについて意見を交換する。
- ② 人の話をよく聞き、楽しく議論する。
- ③ 縄張り意識や肩書、立場からではなく、自分の考えを話す。
- ④ 非難や反対、愚痴、文句だけではなく、建設的な意見や提案を発信する。
- ⑤ 自分と違う意見を尊重する

